

秋晴れのもと、遠足・修学旅行に行ってきました

秋晴れの穏やかな天気のもと、遠足や修学旅行に行ってきました。新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念され、開催が危ぶまれていましたが、全学年、実施することができました。

【1年生】

9月30日（木）、地域理解遠足として平泉町に行ってきました。現地ではクラス毎に毛越寺や高館義経堂、熊野三社、文化遺産センターなどを見学しました。

生徒たちは事前に学習してきた文化や歴史を深く学ぶとともに、平泉の美しさを感じ取っていました。また、当日は訪問した場所での俳句作りにも励み、思い思いに味のある作品を詠んでいました。

生徒の感想を紹介します。

○初めて行った毛越寺は、門をくぐった瞬間から浄土の世界を感じた。

○今度家族と来るときに、毛越寺や観自在王院のことをたくさん家族に教えたい。

○平泉は、すごい歴史のある世界遺産なんだと改めて思った。



【2年生】

9月29日（水）、復興遠足として陸前高田市に行ってきました。現地では東日本大震災津波伝承館や防潮堤、奇跡の一本松などを見学、岩手県立野外活動センターでは避難所運営ゲーム（HUG（ハグ））を行いました。

生徒たちは実際に被災地を訪れたことで、より復興や防災について深く考える機会になりました。

生徒の感想を紹介します。

○実際に防潮堤を見て、この高さを超える波が来たのだとわかった。

○壊れた信号機や鍵盤ハーモニカの展示を見て、津波のひどさを実感した。

○避難所を運営するとき、対応するために考えるべきことがたくさんあると知った。

○災害はたくさんの人の当たり前を奪ってしまうものだ改めて感じた。



【3年生】

9月28日（火）と29日（水）の1泊2日、修学旅行として秋田県の様々な場所に赴き、見学や体験などを行いました。

生徒たちは秋田県を実際に訪れたことで秋田のすばらしさや魅力を肌で感じるとともに、さまざまな職業の方々の話を聴くことで、「夢＝職業」ではなく、いろいろなものに挑戦することが大切であるといった深い人生観などを学んできました。

生徒の感想を紹介します。

- 修学旅行がなければ知らなかったことを学ぶことができた。
- 秋田の花火はすごいと知っていて、それがどのように作られているか見学出来て貴重な体験だった。
- この状況下の中なのに、さまざまな体験をさせていただき、感謝の気持ちでいっぱいになった。

修学旅行の主な行程

< 1日目 >

- 秋田ふるさと村
- 花火工場見学と模擬玉づくり
- 秋田農販
- わらび座劇団員の講話

< 2日目 >

- 男鹿水族館
- 入道崎
- あきた舞妓さんの講話



感謝の気持ちを～医療従事者の方々へ応援メッセージを届けました～

日々、新型コロナウイルス感染症に立ち向かって医療の最前線で働く方々へ感謝の気持ちを伝えようと、生徒会が応援メッセージポスターを制作しました。全校生徒が感謝やねぎらいの言葉、自分たちができることなどを記し、各学年1枚ずつ計3枚のメッセージポスターが完成しました。

このポスターは総合水沢病院と奥州保健所に届けました。生徒たちも引き続き感染予防対策を講じながら、学校の諸活動に取り組むことを願っています。



【各種大会の結果】

- ・令和3年度 わたしの主張岩手県大会 優良賞 藤代菜央
- ・令和3年度 胆江地区中学校陸上記録会（9月25日）入賞者

3年男子100m	1位	熊谷有起	共通男子3000m	1位	佐藤唯音
3年女子100m	1位	今野春果	2. 3年男子1500m	2位	及川蒼空
共通男子200m	1位	佐藤友星	共通男子800m	3位	佐藤琢磨